

佐藤佳乃さん（仲町）

私がモルックに熱中したきっかけは、同僚に誘われたことが始まりでした。小さな子どもから高齢の方まで大会に出て活躍できますし、ルールが簡単で初心者でも楽しめるので、誰でも始めやすいスポーツだと思います。遠いスキットルに当てた時の快音や、最期の一投を成功させた時の爽快感は忘れることができません。

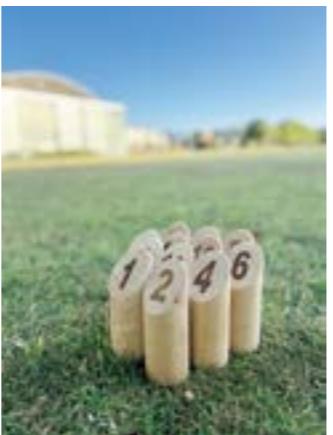
Molkkky モルック

モルックは、フィンランド発祥の老若男女誰でも楽しめるニュースポーツで、木の棒「モルック」を投げて、ぴったり50点になるようにスキットルを倒します。50点を超えると25点に戻るというルールが奥深さのポイントで、戦略性やコミュニケーション性が魅力です。

個人でもチーム（2～4人程度）でも楽しむことができ、性別・年齢関係なく遊べます。

モルックの特徴

- ・モルックを投げて、番号の書かれたスキットルを倒す。
- ・倒した本数や番号に応じて点数が加算され、1本だけ倒したら、そのスキットルの数字が得点。2本以上倒したら、倒した本数が得点。
- ・合計がピッタリ50点になったチームの勝ち！



Walking Football ウォーキングフットボール

ウォーキングフットボールとは、歩いて行うサッカーのことです。2011年7月にイングランドで行われた55歳以上の高齢者の健康のためのサッカーが原点と言われています。JFAでは、サッカー未経験者でも、運動が苦手でも、障害があっても、怖がらずにプレーできるように「非接触（ボールを取りにいかない）」という日本独自のルールを導入しています。ルールを知ってウォーキングフットボールを楽しみましょう！



渡部祥子さん（興野）

ウォーキングフットボールの特徴

- ・全員歩いてプレー
- ・ヘディング禁止
- ・接触禁止
- ・ボールの高さはゴールの高さまで（1.2m）
- ・ゴールエリアに進入禁止
- ・オフサイドなし
- ・スライディング禁止 など



その名の通り歩いて行うサッカーです。老若男女、障がいのあるなしに関わらず、みんなで一緒に1つのボールを追いかけて、笑ったり、頑張りやお互いの姿を認め合ったりできるところが魅力です。世界大会も開催されていますが、まだ歴史の浅いスポーツです。毎月第三日曜日の15時からほたるドームで遊んでいるので、ぜひお越しください！



ニユースポーツの世界

ご存知ですか？



ニュースポーツとは

ニュースポーツは、子どもから高齢者までを対象に「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に自由に楽しめる」スポーツとして普及しています。競い合うことよりも「楽しむ」ことが重視され、幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにするとして注目されています。

今月6日から、イタリアで冬季オリンピックが開催されます。近い将来、もしかしたらニュースポーツがオリンピック種目になっているかもしれません。ニュースポーツのパイオニアとなって、オリンピック出場を目指してみませんか？

本特集では、町内で盛んに行われているニュースポーツをご紹介します。気になる種目があったら嬉しいです。

■問合せ：社会教育課社会教育係 TEL0234-43-0183

ほかにはどんな種目があるの？

カローリング

氷上のカーリングをフロア用に改良。車輪付きのジェットローラーをポイントゾーン（的）に走行させ、相手チームと交互にぶつけ合い得点を競う競技。より中心にジェットローラーを寄せたチームが勝利します。立ったり、走りながらの投球はすべてアウトとなります。



キンボール

4人3チーム対抗。重さ約1kg、直径122cmのボールが床に落ちないようにする競技。3人でボールを支え、プレーヤーの1人がボールの軌道が山なりになるようヒットします。指定されたチームがレシーブできずにボールが床に落ちた場合、ほかの2チームに1点ずつ入れます。



シャッフルボード

キーを使ってディスクを押し出すように交互に4投し、コート上のエリア内に留まったディスクの合計得点で競う競技。少しでもラインに触れているディスクはカウントされません。相手ディスクをエリア外へはじき出したり、マイナス10点の枠に移動させたりと、両チームの駆け引きが見どころ。



ボッチャ

パラリンピックの正式種目に採用されている競技。よりボールを近づけることができるかを競うシンプルなルールです。白色のジャックボール（的）にボールを近づけるように投げ、より遠いチームが、相手よりも近づくか、ボールが無くなるまで投げます。



ユニホック

相手チームのゴールにスティックを使ってプラスチックのボールをシュート（ストローク）し得点を競う競技。ボールをどの方向にでもパスし、ドリブルし、ヒットすることができます。ボールを足で扱ったり、スティックを高い位置で扱うと違反となります。



スポーツリバーシ

赤、青の2チームに分かれて、両面がそれぞれ赤と青のリバーシを、制限時間内により自軍の色に変えたチームが勝利する競技。同時に持てるリバーシは片手に1枚ずつで、同一人物が同じリバーシを2回連続でひっくり返すことはできません。



道具をお貸しします！

上記の競技の道具は庄内町総合体育館で借りることができます。地域活動のレクリエーションなどにお使いください！ご利用の際にお困りごとなどあればお気軽にお問合せください。

■問合せ：庄内町総合体育館 0234-43-3347



乙坂要子さん（添津）

立川グラウンド・ゴルフ協会の会長を務めています。普段は笠山で練習していますが、冬は八幡スポーツ公園の屋内多目的運動場で練習しています。グラウンド・ゴルフは一人でもできるし、大勢で和やかに話しながらでもできるスポーツです。一番楽しい瞬間はホールインワンを達成した時ですね。心が跳ねるような気持ちになります。

Ground Golf グラウンド・ゴルフ

私たちにとって馴染み深いグラウンド・ゴルフも、実はニュースポーツの1つに数えられます。鳥取県発祥のスポーツで、高齢者スポーツの代表格。ゴルフのように穴を掘る必要がなく、スタートマットとホールポストを設置するだけで準備は完了です。高度な技術や多くの体力を必要とせず、一方で集中力や調整力を発揮することが求められます。

町内各所で活発に行われており、一度はプレーしたことがある人も多いのではないでしょうか？



グラウンド・ゴルフの特徴

- ・スタートマットから打ち、ホールポスト内に静止した状態「トマリ」までの打数を競う
- ・ボールはあるがままの状態でプレー（ボールが茂みに入ってしまっても、草を刈ったりしてはいけない）
- ・ホールインワンはマイナス3打
- ・エチケットを遵守する など

私たちスポーツ推進委員です！



会長 金子清志さん（千河原）

小さい子どもから高齢者が一緒に楽しめるスポーツの普及に努めています。多くの方々と交流できることが魅力です。興味のあるみなさん、ぜひ共にスポーツ推進委員として活動してみませんか？

【スポーツ推進委員】

スポーツ推進委員は、ニュースポーツの普及や、月山龍神マラソンの実施、町民の運動機会の確保を目的とした委員です。現在は15人が町の非常勤特別職として活動しています。

【主な活動】

- ・スパレク in ようない
今年度は11月16日に開催し、子ども、保護者の方々が、モルックで身体を動かすことの楽しさを体験する機会を提供することができました。
- ・月山龍神マラソン
自転車による先導走行やゴール係、小学生および親子ペアの運営を行っています。
- ・研修会の実施
スポーツ推進委員は各種研修も実施しています。定期的に救急救命講習を受講し、万が一の対応に備えています。

